

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 8 月 11 日 (2005.8.11)

【公開番号】特開 2003-263495 (P2003-263495A)
 【公開日】平成 15 年 9 月 19 日 (2003.9.19)
 【出願番号】特願 2002-63361 (P2002-63361)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 17/60
 // A 6 1 B 19/00

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 2 6 A
 G 0 6 F 17/60 1 2 6 M
 A 6 1 B 19/00 5 0 2

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 1 月 26 日 (2005.1.26)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

手術に使用された器具に関する情報を前記手術中に入力できるように構成された器具情報入力手段と、

前記器具情報入力手段によって入力された前記器具に関する情報を記憶する器具情報記憶手段と、

前記器具情報記憶手段に記憶された情報に基づいてデータファイルを作成する手段とを備えたことを特徴とする医療情報管理システム。

【請求項 2】

請求項 1 において、前記器具情報入力手段によって入力された前記器具に関する情報に基づいて前記器具のコスト情報を取得するコスト情報取得手段を備えたことを特徴とする医療情報管理システム。

【請求項 3】

請求項 2 において、前記コスト情報取得手段は、前記器具のコストに関する情報を蓄積したデータベース手段の中から前記器具に対応するものを検索することを特徴とする医療情報管理システム。

【請求項 4】

請求項 1 において、前記器具情報入力手段によって入力された前記器具に関する情報が前記器具に固有に付与された番号情報の場合、

前記番号情報に基づいて前記器具名情報を取得する器具名情報取得手段と、

前記器具名情報を前記器具情報入力手段に送信し、表示画面上に表示する手段とを備えたことを特徴とする医療情報管理システム。

【請求項 5】

請求項 2 において、前記器具情報入力手段によって入力された前記器具に関する情報が前記器具に固有に付与された番号情報の場合、

前記番号情報に基づいて前記器具名情報や前記器具コスト情報等の前記器具の特性に関する情報を取得する器具特性情報取得手段と、

前記器具名情報を治療記録ファイルとして記憶し、前記器具コスト情報を会計用データ

ファイルとして別々に記憶する情報記憶手段と
備えたことを特徴とする医療情報管理システム。

【請求項 6】

手術に使用された器具に関する情報及び手技に関する情報を前記手術中に入力できるように構成された情報入力手段と、

前記情報入力手段によって入力された前記器具に関する情報及び前記手技に関する情報を前記器具が使用された時間情報及び前記手技の行なわれた時間情報と共に記憶する情報記憶手段と

を備えたことを特徴とする医療情報管理システム。

【請求項 7】

請求項 6 において、前記情報記憶手段に記憶されている情報に基づいてレポートを作成できるように構成されたレポート作成手段を備えたことを特徴とする医療情報管理システム。